



年頭挨拶（2022年）

令和4年1月吉日

院長 中島 弘文

あけましておめでとうございます。昨年は当院の業務に対して、ご理解とご協力を頂けましたことに篤く御礼を申し上げます。特に新型コロナウイルス感染症の影響で、発熱で来院されました皆様には多大なるご迷惑をおかけしたことに付き、深くお詫びを申し上げます。本年もワクチン接種、発熱者外来、感染者対応など、新興感染症への対応を病院一丸となって取り組まなければなりません。引き続きご迷惑をおかけすることがあると思いますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

当院は明治11年に創業しており、本年で145年目となりますが、200年を越えて存続できるようなことを目標としています。そのためには、病院経営では「理念」を大切に、職員一人ひとりが「理想像」を持ち、医療の現場においては高い「倫理観」を保たなければなりません。地域から信頼される病院への「進化」も継続していかなければなりません。

当院へ通院されている皆様の屈託の無い笑顔が見られるように、「中島病院に来て良かった」と言って頂けるように、全職員が一丸となって取り組んでいきます。本年も宜しくお願い申し上げます。

【病院の基本理念】

私たちは、地域に信頼される内科専門病院として、良質な全人的医療を提供いたします

【病院の長期目標】

Hospitality No.1（ホスピタリティー ナンバーワン）

「病院における Hospitality」とは、
安心安全で秀逸な医療を提供するだけでなく、
思いやりの心を忘れず、対等の目線で、至高の接遇を実践すること。
相手だけではなく、自分も一緒に、幸せな気持ちになれるような対応をすること。